

記者クラブ加盟社 各位

摂津市 広報課

市制 60 周年を、巨大タペストリーで園児がお祝い 子どもたちが輝き、愛と希望があふれるまちへ

11 月 1 日に市制 60 周年を迎える摂津市。8 月 3 日（月）から 11 月 30 日（月）までの期間に、60 周年を記念し、公立こども園の園児が力を合わせて色鮮やかな手形で作った大型なタペストリー（縦 350cm×横 350cm）が、市役所 1 階ロビーに登場しました。

この手形の作成には、べふこども園の園児 78 人、とりかいこども園の園児 74 人、子育て総合支援センターの園児 129 人と、3 つの公立こども園の園児全員が参加し、合計で 281 人の手形が集まりました。

手形の色は年齢ごとに分かれており、緑が 5 歳児、青が 4 歳児、赤が 3 歳児、桃が 2 歳児、黄が 1 歳児、白が 0 歳児となっています。



今、摂津市で大切に育まれている子どもたちは、やがてこのまちを支えてくれる素敵な大人へと成長していきます。このタペストリーには、子どもたちが歩む未来が、100 周年、200 周年と歴史を紡ぎ、愛と希望があふれる摂津市であり続けてほしいという願いが込められています。

子どもたちの輝く未来に向けて、そして愛と希望にあふれるまちをめざして。摂津市では、今後も子育てしやすく、魅力あふれるまちづくりに努めてまいります。